

【機械・ロボット科 2年生】実習 砂型鑄造法⑤（仕上げ）



令和2年10月、機械・ロボット科2年生の実習 砂型鑄造法の5週目となります。前回鑄型に流し込んだ鑄鉄を取り出し、今回は仕上げを行い作品を完成させます。まずは、ショットブラストをかけて鑄物に付いた砂を取り去りその後バリ取りを行い完成しました。

上写真のショットブラスト機に製作物を入れ、ドラムを回転させながら、細かな鋼球を製作物に吹き付けて汚れを落とします。

ショットブラストは、製品の装飾や美観仕上げのために利用されることもあります。一般的に、塗装前の鋼材の下地処理（鑄物表面の酸化物除去あるいは鑄物のバリ取り）として使われます。

ショットブラストとは、特殊加工の一種として、細かな鋼球（スチールショット）を工作物に吹き付けて加工する方法を総称してショットブラストと言います。

